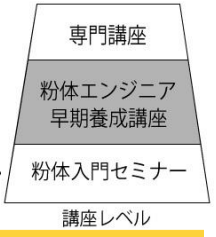


‘16 第8回 粉体エンジニア早期養成講座 ～細川明彦・佐知子基金補助事業～ 【ろ過】



2017年1月26日(木)～1月27日(金) 大阪市

講座目標

粉体技術の原理原則をしっかり理解し、それを基盤に、実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを最大目標としています。知識・技術を確実に根付かせるために、実践的な実習や演習を多く取り入れています。「粉体エンジニア早期養成講座」シリーズは、この【ろ過】の他に、【粉体工学基礎論】【計測・測定】、【粉体ハンドリングⅠ(輸送・供給)】、【粉体ハンドリングⅡ(プラント・貯槽)】、【粒子加工】、【分級】、【乾燥】、【粉碎】、【集じん】、【混合・混練】、の11科目で構成されています。なお、【粉体工学基礎論】と【計測・測定】は、他の9講座に共通する「基礎的な知識の習得」と「計測・測定」に焦点を当てた講座になります。粉体エンジニア早期養成講座を初めて受講される方は、ぜひこちらの2講座を受講されることをお勧めします。また、合計5科目以上受講された方には、各科目の修了証のほかに“粉体エンジニア早期養成講座修了証”を授与いたします(受講年度及び受講順序は問いません)。

受講対象者

- ・化学工学関連産業(化学・薬品・素材製造・プラント製造など)に携わる技術者(実務経験～7年程度)
- ・中小・中堅の粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・当協会が主催する「粉体入門セミナー」受講修了レベル

開催日程

2017年1月26日(木) 10:00～17:30
技術交流会 18:00～20:00
1月27日(金) 9:00～16:00

会場

[関西金網株式会社](#) 本社
〒556-0023 大阪市浪速区稲荷2丁目7番8号
※技術交流会の会場は
「アサヒアレストランスーパードライ OCAT モール」を予定
【会場地図】

募集人員

10名(最少開催人数6名)
〆切日：2017年1月19日(木)
※定員になり次第締切させていただきます。
※最少開催人員に満たない場合は開催出来ない場合もあります。
※申込多数の場合は1社2名までとさせていただきます。



- 大阪市営地下鉄千日前線『桜川』駅下車
7番出口より南へ約500m 徒歩7分
- JR環状線『芦原橋』駅下車
北口より北へ約500m 徒歩7分
【稲荷】交差点 北西角

受講料 単位：円

会員	非会員	大学院生
61,700	82,200	20,500

※会員は日本粉体工業技術協会（特別協賛会費特典対象外）、及び化学工学会の会員

※昼食代、テキスト代、技術交流会代及び消費税を含みます。

※受講者に対する傷害保険は加入しています。

※宿泊の手配は各自でお願いします。

講師

岩田 政司 氏（大阪府立大学大学院 教授）

後藤 邦彰 氏（岡山大学大学院 教授）

神尾 英治 氏（神戸大学大学院 助教）

石川 敏 氏（[関西金網株式会社](#)）

当日の持参物

- ・作業服（ろ過実験をするので、汚れても良いように）
- ・安全靴やヘルメットは不要。
- ・ノートパソコン。エクセルで、グラフや回帰曲線を作成できるように。

講座内容

プラント設計、保全、生産に携わるエンジニアを対象に、ろ過に関する実践的な知識を習得し、改善活動や問題解決に役立てることを目指します。

まず、ろ過の基礎理論を解説します。つづいて、ろ過装置およびろ材の特徴と選定法、最近の技術動向について紹介します。さらに、フィルタープレスを用いて複数の条件で定圧ろ過実験を行い、実験結果の解析と考察を行います。

第1日

① ろ過の基礎理論

分離のメカニズム（表面ろ過/深層ろ過、ケーキろ過/ろ材ろ過）、ろ過方式（定圧ろ過/定速ろ過、プリコートろ過/ボデイフィードろ過）、Ruth のケーキろ過理論、およびろ過の後処理である圧搾脱水について学ぶ。

② ろ過装置の特徴と使用法

各種のろ過装置（フィルタープレス、ろ過乾燥機、遠心ろ過機など）について、その特徴と選定法、および使用上の留意点を学ぶ。

③ ろ材の特徴と使用法

代表的なろ材（ろ布、金属ろ材）について、その特徴と選定法、および使用上の留意点を学ぶ。

④ 膜ろ過概論

各種の分離膜（RO、UF、MF など）について、その特徴とろ過機構、および使用例について学ぶ。

⑤ ろ材・分離膜の最近の動向

ろ材・分離膜などに関する最近の研究および製品開発の動向を知り、ろ過技術の今後の展望について学ぶ。

第2日

① 定圧ろ過実験

- ・実験に先立ち、実験装置、実験方法、データのまとめ方、さらにスケールアップの方法について説明を受ける。
- ・小型フィルタープレスを用い種々のろ過条件にて定圧実験を行う。併せて、試料であるスラリーや得られたケーキの評価も行う。
- ・試料、ろ過条件、およびろ過装置の違いが、ろ過の結果にどのような影響を及ぼすのかを考察する。また、実際の諸問題について、その解決法を討議する。

申込方法（6月1日（水）より受付開始）

- ① 日本粉体工業技術協会のホームページ（HOME⇒セミナー・講演会・見学会⇒[教育部門のセミナー・講座](#)）上から、お申し込みください。⇒ <https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=souki2>
- ② 申込書受領後1週間以内に参加申込受理をメールにてご連絡いたします。
- ③ 参加費は別途郵送する請求書に記載の口座へ2017年1月25日までにお振込みください。
請求書は毎月20日発行となっております。お急ぎの場合はご連絡ください。
また、お振込みいただいた参加費は返金できませんので、欠席の場合は代理の方のご参加をお願いいたします。
- ④ 振込手数料は、貴社にてご負担願います。
- ⑤ 1月20日（金）以降のキャンセルは受けられません。
- ⑥ 申込先・問合せ先 日本粉体工業技術協会 〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181
第5 30-Bビル7階 TEL : 075-354-3581 FAX : 075-352-8530 E-mail : y-aoshima@appie.or.jp